

令和8年度燕市一般会計補正予算（第4号）の概要

議案 番号	49	資料 番号	1
企画財政課			

1. 令和8年度燕市一般会計補正予算（第4号）について

今回の補正予算は、横山操・亀倉雄策作品展の開催や各種公共施設の改修に係る経費など、当初予算編成時からの状況変化に対応するための予算を計上するとともに、有利な市債を活用し、道路等公共インフラ修繕の予算を増額します。また、立場や世代を超えた「みんなでつくる燕市」を実践するため、民間と行政が一体となった政策づくりの実施に必要な経費を計上します。

併せて、円滑かつ持続可能な財政運営を行うため、前年度繰越金等を財政調整基金と減債基金に積み立てます。

(1) 補正額と財源内訳

(単位：千円)

補正前の額	今回補正額	財源内訳				補正後の額
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
48,816,189	1,734,656	10,744	92,000	2,250	1,629,662	50,550,845

(2) 歳入の概要

※歳入及び歳出の概要の補正前予算額は今回補正となる科目を対象に集計してあります。

(単位：千円)

番号	科目			補正前予算額	補正額	関連歳出
1	地方特例交付金	地方特例交付金	地方特例交付金	150,000	5,924	-
2	地方交付税	地方交付税	普通交付税	7,100,000	140,917	-
3	国庫支出金	国庫補助金	地域診療情報連携推進費補助金	0	8,431	歳出5、6
4	県支出金	県補助金	地域少子化対策重点推進交付金	23,781	△ 199	歳出3
			新潟県ジェンダーギャップ解消支援交付金	0	1,000	歳出3
			介護基盤整備事業費補助金	18,648	1,512	歳出7
5	寄附金	寄附金	社会福祉費寄附金	3	1,000	歳出9
			児童福祉費寄附金	41	1,000	歳出8
			教育費寄附金	502	250	歳出23

(単位：千円)

番号	科 目			補正前予算額	補正額	関連歳出
6	繰越金	繰越金	前年度繰越金	500,000	1,478,778	-
7	諸収入	過年度収入	児童手当国庫負担金	0	2,940	-
			児童手当県費負担金	0	388	-
			障がい者医療費県費負担金	0	10	-
			特別児童扶養手当事務取扱交付金	0	1	-
			児童扶養手当国庫負担金	0	704	-
8	市債	市債	防災基盤整備事業	21,800	8,200	歳出22
			温泉保養施設整備事業	800	13,800	歳出12
			緊急防災・減災事業債	1,315,900	12,400	歳出12
			緊急自然災害防止対策事業債	940,500	57,600	歳出15、 16、17、20

(3) 歳出の概要

(単位：千円)

2 款 総務費							
1 項 総務管理費							
1 目 一般管理費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
1	町内関係費 総務課	地域の交流拠点施設である自治会集会施設の改修に係る補助金を計上します。 ・集会施設建設費補助金（補助率1/3） 1,500千円 （吉田旭町自治会：耐震補強等工事）	0	1,500	0	1,500	-

(単位：千円)

4 目 財政管理費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
2	基金積立金 企画財政課	円滑かつ持続可能な財政運営のために前年度繰越金等を 財政調整基金に積み立てます。 ・ 財政調整基金積立金 1,126,401千円 (補正後基金残高 2,931,276千円) 経済状況の変動等による財政負担に備えるため、地方債 の償還財源等として前年度繰越金等を減債基金に積み立 てます。 ・ 減債基金積立金 353,996千円 〔 ・ 臨時財政対策債償還基金費分 228,996千円 〕 ・ 前年度繰越金の一部 125,000千円 (補正後基金残高 1,407,632千円)	0	1,480,397	0	1,480,397	-

5 目 企画費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
3	男女共同参画推進事業 地域振興課	県の交付金を活用し、市内企業におけるジェンダー ギャップ解消に向けた事業を実施します。また、これに より不用となる女性活躍・ダイバーシティフォーラムに 係る事業費を減額します。 ・ ジェンダーギャップ解消推進業務委託料 1,000千円 ・ 講師等謝金 △315千円 ・ 費用弁償 △20千円 ・ 印刷製本費 △46千円 ・ 通信運搬費 △17千円	1,358	602	国県支出金 801	△ 199	地域振興 課1

8 目 情報政策費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
4	基幹系システム管理費 総務課	情報システムの標準化・共通化の仕様書の改定に伴い、 基幹系システム改修費を計上します。 ・ システム改修業務委託料 26,079千円	2,860	26,079	0	26,079	総務課1

(単位：千円)

3 款 民生費							
1 項 社会福祉費							
1 目 社会福祉総務費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
5	保険年金一般経費 保険年金課	マイナンバーカードを医療費助成の受給者証として利用可能とするために、オンライン資格確認に係るシステム改修費を計上します。 ・システム改修業務委託料 12,243千円	0	12,243	国県支出金 6,121	6,122	-
2 目 身体障がい者福祉費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
6	身体障がい者福祉事業 社会福祉課	マイナンバーカードを医療費助成の受給者証として利用可能とするために、オンライン資格確認に係るシステム改修費を計上します。 ・システム改修業務委託料 4,620千円	0	4,620	国県支出金 2,310	2,310	-
4 目 老人福祉費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
7	老人保護措置費 長寿福祉課	認知症高齢者グループホームの開設準備に伴う県補助基礎単価が増額されたため単価上昇分を補正します。 ・介護基盤整備事業費補助金 1,512千円 (当初予算額：1,036千円×定員18人＝18,648千円 単価改定後：1,120千円×定員18人＝20,160千円 対象：社会福祉法人 遊生会)	18,648	1,512	国県支出金 1,512	0	-
2 項 児童福祉費							
2 目 保育園費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
8	保育園運営費 こども未来課	「公立こども園のために」寄附された寄附金を活用し、知育玩具等を購入します。 ・消耗品費 440千円 ・備品購入費 560千円	23,958	1,000	寄附金 1,000	0	-

(単位：千円)

3 項 生活保護費							
2 目 生活困窮者自立支援費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
9	生活困窮者自立支援事業 社会福祉課	「子どもたちを救うフードバンクのために」寄附された寄附金で、支援物資の確保に苦慮している市内フードバンク3団体へお米等を分配します。 ・ 消耗品費 1,000千円	94	1,000	寄附金 1,000	0	-

4 款 衛生費							
1 項 保健衛生費							
4 目 健康増進費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
10	後期高齢者医療広域連合運営費 保険年金課	後期高齢者医療広域連合の令和7年度実績確定に伴い、医療給付費負担金を増額します。 ・ 医療給付費負担金 24,739千円	842,389	24,739	0	24,739	-
11	後期高齢者医療特別会計繰出金 保険年金課	特別会計の令和7年度繰越金の確定に伴い、事務費の繰出金を減額します。 ・ 事務費繰出金 △9千円	9,016	△ 9	0	△ 9	-

(単位：千円)

8 目 環境衛生費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
12	環境衛生費 生活環境課	燕市温泉保養センターにおいて真空式温水器の突発的な修繕を実施したため、修繕料を増額します。 ・修繕料 924千円 燕市温泉保養センターの冷暖房設備改修工事及び道の駅「国上」足湯テラスの熱源機器整備工事を実施します。 ・監理業務委託料 605千円 （熱源機器分。冷暖房設備分は今回債務負担行為設定） ・工事請負費 27,800千円 〔 冷暖房設備 12,400千円 〕 （総工費31,009千円、差分は今回債務負担行為設定） 〔 熱源機器 15,400千円 〕	109	29,329	市債 26,200	3,129	生活環境課1、2

2 項 清掃費							
1 目 塵芥処理費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
13	燕・弥彦総合事務組合負担金 生活環境課	令和8年度普通交付税額の確定に伴い、燕市に算入される燕・弥彦総合事務組合に係る交付税措置分を増額します。 ・燕・弥彦総合事務組合特別負担金 1,155千円	43,831	1,155	0	1,155	-

7 款 商工費							
1 項 商工費							
2 目 商工振興費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
14	中小企業DX推進支援事業 商工振興課	当初想定を超える申請が見込まれるため、予算を増額します。 ・DX計画策定支援補助金 1,200千円 〔 8月末時点申請状況：22件、1,989千円 〕 〔 今回補正件数：15件分 〕	2,000	1,200	0	1,200	-

(単位：千円)

8 款 土木費							
2 項 道路橋梁費							
2 目 道路維持費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
15	道路維持費 土木課	自治会等から要望を受けた道路の修繕について、緊急性等を考慮し、予算を増額します。 ・道路維持修繕工事費 25,600千円	74,000	25,600	市債 25,600	0	土木課1
16	幹線道路環境整備事業 土木課	自治会等から要望を受けた道路の舗装補修について、緊急性等を考慮し、予算を増額します。 ・幹線道路舗装補修工事費 12,000千円	70,000	12,000	市債 12,000	0	土木課1
3 目 道路新設改良費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
17	道路改良事業 土木課	自治会等から要望を受けた道路施設等整備について、緊急性等を考慮し、予算を増額します。 ・市道改良舗装工事費 10,000千円	158,000	10,000	市債 10,000	0	土木課1
4 目 道路除雪費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
18	除排雪対策事業 土木課	今冬の除雪業務に備えるため、不足が見込まれる凍結防止材等の購入に係る経費を増額します。 ・消耗品費 1,540千円 建設業協同組合からの要望を受け、県及び近隣市町村の水準等を考慮し、機械借上に係る委託料を増額します。 ・除雪業務委託料 2,794千円	146,732	4,334	0	4,334	-
19	消雪施設整備事業 土木課	新たに申請のあった自治会の消雪パイプ設置工事への補助金を計上します。 ・消雪施設工事補助金 726千円 (前郷屋自治会)	8,140	726	0	726	-

(単位：千円)

5 目 下水路費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
20	下水路整備事業 土木課	自治会等から要望を受けた下水路の整備について、緊急性等を考慮し、予算を増額します。 ・工事請負費 10,000千円	106,000	10,000	市債 10,000	0	土木課1

9 款 消防費							
1 項 消防費							
1 目 常備消防費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
21	常備消防事業 防災課	令和8年度普通交付税額の確定に伴い、燕市に算入される燕・弥彦総合事務組合に係る交付税措置分を増額します。 ・燕・弥彦総合事務組合運営経費負担金 2,249千円	1,481,733	2,249	0	2,249	-

3 目 消防施設費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
22	消防施設維持管理事業 防災課	令和7年度で委託した設計に基づく防火水槽の漏水防止処理工事を実施するとともに、当初想定していなかった消防施設の改修等に係る工事費を計上します。 工事請負費 12,300千円 〔防火水槽防水工事（本町1丁目、南3丁目地内） 11,000千円〕 分水消防署給湯器改修工事 800千円 消防団小屋電線引込柱建替（大川津地内）500千円	440	12,300	市債 8,200	4,100	-

(単位：千円)

10 款 教育費							
1 項 教育総務費							
2 目 事務局費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
23	基金積立金 学校教育課	「子どもたちの育成のために」寄附された寄附金を子ども夢基金に積み立てます。 ・子ども夢基金積立金 250千円 (補正後基金残高 34,160千円)	714	250	寄附金 250	0	-

4 項 社会教育費							
8 目 文化振興総務費							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
24	横山操・亀倉雄策作品展事業 社会教育課	横山操・亀倉雄策作品展の開催に伴う経費を計上します。 (会期：令和8年12月5日(土)～20日(日)) (会場：文化会館2階展示ホール) ・消耗品費 60千円 ・印刷製本費 188千円 ・通信運搬費 68千円 ・作品運搬業務委託料 568千円 ・作品額装業務委託料 418千円 ・作品展開催業務委託料 449千円 ・絵画等ガス燻蒸処理業務委託料 550千円 ・著作権使用料 71千円 ・備品購入費 2,409千円	0	4,781	0	4,781	-

13 款 諸支出金							
2 項 雑支出金							
1 目 過年度支出金							
番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明資料
					特定財源	一般財源	
25	国県支出金返還金 企画財政課	令和7年度の実績確定に伴い、国県支出金の精算に係る予算を計上します。 ・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事務費返還金 917千円	0	917	0	917	-

(単位：千円)

[illegible]

(単位：千円)

番号	事業名等 担当課	事業概要	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
29	国県支出金返還金 保険年金課	令和7年度の実績確定に伴い、国県支出金の精算に係る予算を計上します。 ・ひとり親家庭等医療費助成事業県費補助金返還金 413千円 ・重度心身障がい者医療費助成事業県費補助金返還金 5,202千円 ・未熟児養育医療国庫負担金返還金 1,020千円 ・未熟児養育医療県費負担金返還金 510千円	0	7,145	0	7,145	-
30	国県支出金返還金 こども未来課	令和7年度の実績確定に伴い、国県支出金の精算に係る予算を計上します。 ・保育対策総合支援事業費補助金返還金 2,398千円 ・子ども・子育て支援交付金国庫補助金返還金 1,802千円 ・子ども・子育て支援交付金県費補助金返還金 1,802千円 ・子育てのための施設等利用給付交付金返還金 652千円	0	6,654	0	6,654	-
31	国県支出金返還金 子育て応援課	令和7年度の実績確定に伴い、国県支出金の精算に係る予算を計上します。 ・児童手当国庫負担金返還金 362千円 ・母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金返還金 1,275千円 ・新潟県ひとり親家庭の子どもへの学習等支援事業補助金返還金 3,693千円 ・生活困窮者就労準備支援事業費等補助金返還金 3,000千円 ・障害児入所給付費等国庫負担金返還金 2,701千円 ・障害児入所給付費等県費負担金返還金 1,351千円 ・児童相談所等業務効率化促進事業国庫補助金返還金 1,337千円	0	13,719	0	13,719	-

官民一体の政策づくり事業に関する経費

人口減少や行政コスト増の影響による課題が各分野で顕在化する中、行政と民間が一体となった政策づくりに取り組みます。

(単位：千円)

番号	事業名等 担当課	施設等	補正前予算額	補正額	財源内訳		説明 資料
					特定財源	一般財源	
1	町内関係費 総務課	持続可能な自治会運営検討会委員謝金 (6人×5,000円×3回) 90千円	0	90	0	90	別紙
2	まちづくり協議会支援事業 地域振興課	まちづくり協議会課題検討チーム委員謝金 (11人×5,000円×3回) 165千円	0	165	0	165	
3	介護予防・生活支援事業 長寿福祉課	高齢者等の在宅福祉サービス施策検討チーム委員謝金 (10人×5,000円×3回) 150千円	0	150	0	150	
4	地場産業振興一般事業 商工振興課	稼ぐ産地産業政策研究会委員謝金 (8人×5,000円×4回) 160千円	0	160	0	160	
5	燕ソウルフードプロモーション事業 観光振興課	燕おみやげ品クリエイティブLab委員謝金 (10人×5,000円×3回) 150千円	0	150	0	150	
6	土木総務費 土木課	建設業事業継続検討会委員謝金 (10人×5,000円×3回) 150千円	0	150	0	150	
合計				865	0	865	

(4) 債務負担行為補正

追 加

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額	説明資料
燕・弥彦地域公共交通会議負担金（デマンド交通車両借上料）	令和9年度から 令和13年度まで	39,575	都市計画課1
燕市温泉保養センター冷暖房設備改修事業	令和9年度	19,071	生活環境課1

(5) 地方債補正

変 更

(単位：千円)

起 債 の 目 的	補 正 前				補 正 後			
	限 度 額	起 債 の 方 法	利 率	償還の方法	限 度 額	起 債 の 方 法	利 率	償 還 の 方 法
防 災 対 策 事 業	21,800	普通貸借	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金、地方公共団体金融機構資金等について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	25年以内（うち据置5年以内）の年賦又は半年賦とし、元金均等又は元利均等の方法により償還する。 ただし、財政の都合により据置期間中であつても繰上償還をし、償還年限を短縮し、又は低利債に借り換えることができる。	30,000	同左	同左	同左
衛 生 施 設 整 備 事 業	800				14,600			
緊急防災・減災事業債	1,315,900				1,328,300			
緊急自然災害防止対策事業	940,500				998,100			

主 要 事 業 説 明 資 料

地域振興課1

(単位:千円)

事業名		ジェンダーギャップ解消推進事業 (男女共同参画推進事業)	新規	補正予算額	財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総合計画	戦 略	活動人口戦略	1,000		1,000				
	基本方針	一人ひとりが活躍できるまちづくり							
	施 策	誰もが活躍しやすい環境づくり	補正後予算額	特定財源の内訳					
	補正理由	県が4月に創設した交付金を活用し、市内企業におけるジェンダーギャップ解消推進支援を目的としたセミナー等に係る経費を補正計上するものです。	1,000	新潟県ジェンダーギャップ解消支援交付金 1,000千円					
事業概要		若者や女性から選ばれる市内企業を増やし、若い世代、特に女性が就職を機に県外へ転出する流れを抑制します。 《実態・意見把握》 令和8年9月～11月 市内企業で働く女性社員（若手およびリーダー以上）や経営者、県内在住の大学生など、20名程度にヒアリングを実施。 ※当事者の声を丁寧に聞きとりながら実態を把握 《レポート作成》 令和8年12月 ヒアリング内容をもとにレポートを作成。 ※分析結果を下記セミナーの内容に反映 《経営者を対象にしたセミナーの開催》 令和9年1月 市内企業経営者および幹部社員等を対象にセミナーを開催 内容(予定):ヒアリング内容を分析した講演、現役大学生などによるパネルディスカッション							
事業費内訳	ジェンダーギャップ解消推進業務委託料 1,000千円		期待される効果	本事業は、市内企業経営層の意識改革を促し、女性や若者が活躍できる職場づくりを進めることで、採用難解消やUIターン促進、人材の定着につながるものと考えます。 また、さまざまな意思決定の場にも女性登用が進むことで、商品開発や販路開拓などの分野においても多様な意見が反映されることが期待できます。ジェンダーギャップ解消が市内企業それぞれの成長に大きな効果を生み出すものと考えます。					
			担当課	企画財政部 地域振興課					

主要事業説明資料

総務課1

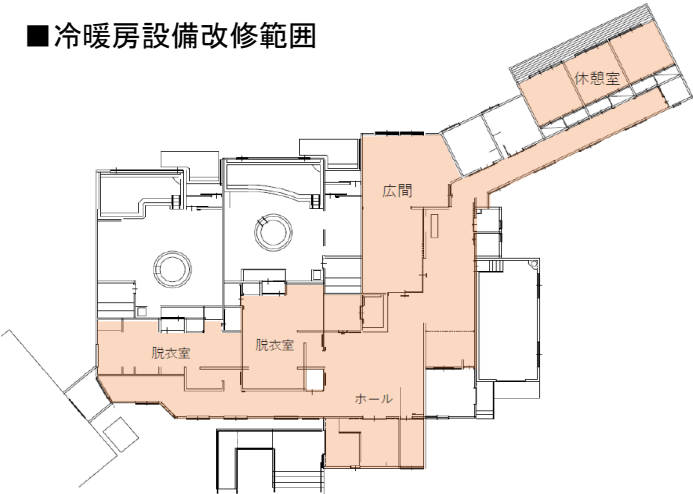
(単位:千円)

事業名		情報システムの標準化・共通化の仕様書改定に伴う基幹系システム改修業務委託 (基幹系システム管理費)	継続	補正予算額	財源内訳																																																	
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																													
総合計画	戦 略	持続可能な行財政運営の推進		26,079					26,079																																													
	基本方針																																																					
	施 策			補正後予算額	特定財源の内訳 なし																																																	
補正理由		仕様書の改定に伴うシステム改修を実施するもの。 なお、適用期限が令和9年4月1日までのものについて対応を行う。		28,939																																																		
事業概要		1. 仕様書の改定について 燕市では、地方公共団体情報システムの標準化に関する法律(令和3年法律第40号)に則り、令和7年度中に対象の全20業務の標準準拠システムへの移行が完了しました。 同法律では、法制度改正の他にも、情報システムを取り巻く環境の変化を勘案しながら都度、標準準拠システムの基準を国が見直し仕様書の改定を行うとともに、各地方自治体は利用する情報システムをこの基準に適合させていかなければならないことが定められています。 今般の改修は、国が示す仕様書の改定にあたり、令和9年4月1日までに適用しなければならないとされた機能及び帳票について実装を行うものです。 2. 改修内容について ・対象業種 13業務(右表参照) ・改修内容 ①管理項目の追加や、システム内部のフラグ管理など機能に関する改修 ②レイアウト変更等の帳票に関する改修 ③システム間の情報の受渡・連携に関する改修			3. 改修費用等 <table><tr><th>No</th><th>システム名</th><th>金額(円)</th></tr><tr><td>1</td><td>住民記録</td><td>761,750</td></tr><tr><td>2</td><td>印鑑登録</td><td>120,450</td></tr><tr><td>3</td><td>個人住民税</td><td>1,602,700</td></tr><tr><td>4</td><td>法人住民税</td><td>499,400</td></tr><tr><td>5</td><td>固定資産税</td><td>5,584,700</td></tr><tr><td>6</td><td>軽自動車税</td><td>2,482,700</td></tr><tr><td>7</td><td>児童扶養手当</td><td>4,603,500</td></tr><tr><td>8</td><td>児童手当</td><td>1,666,500</td></tr><tr><td>9</td><td>介護保険</td><td>1,882,100</td></tr><tr><td>10</td><td>後期高齢</td><td>2,676,300</td></tr><tr><td>11</td><td>国民年金</td><td>275,000</td></tr><tr><td>12</td><td>子育て支援</td><td>1,267,200</td></tr><tr><td>13</td><td>統合収納</td><td>2,656,500</td></tr><tr><td colspan="2">合計</td><td>26,078,800</td></tr></table>					No	システム名	金額(円)	1	住民記録	761,750	2	印鑑登録	120,450	3	個人住民税	1,602,700	4	法人住民税	499,400	5	固定資産税	5,584,700	6	軽自動車税	2,482,700	7	児童扶養手当	4,603,500	8	児童手当	1,666,500	9	介護保険	1,882,100	10	後期高齢	2,676,300	11	国民年金	275,000	12	子育て支援	1,267,200	13	統合収納	2,656,500	合計		26,078,800
					No	システム名	金額(円)																																															
1	住民記録	761,750																																																				
2	印鑑登録	120,450																																																				
3	個人住民税	1,602,700																																																				
4	法人住民税	499,400																																																				
5	固定資産税	5,584,700																																																				
6	軽自動車税	2,482,700																																																				
7	児童扶養手当	4,603,500																																																				
8	児童手当	1,666,500																																																				
9	介護保険	1,882,100																																																				
10	後期高齢	2,676,300																																																				
11	国民年金	275,000																																																				
12	子育て支援	1,267,200																																																				
13	統合収納	2,656,500																																																				
合計		26,078,800																																																				
事業費内訳		・システム改修業務委託料 26,079千円		期待される効果	基幹系システムを仕様書の改定に適合させることで、法制度改正等に対応した業務運用ができる。																																																	
				担当課	総務部 総務課																																																	

主 要 事 業 説 明 資 料

生活環境課1

(単位:千円)

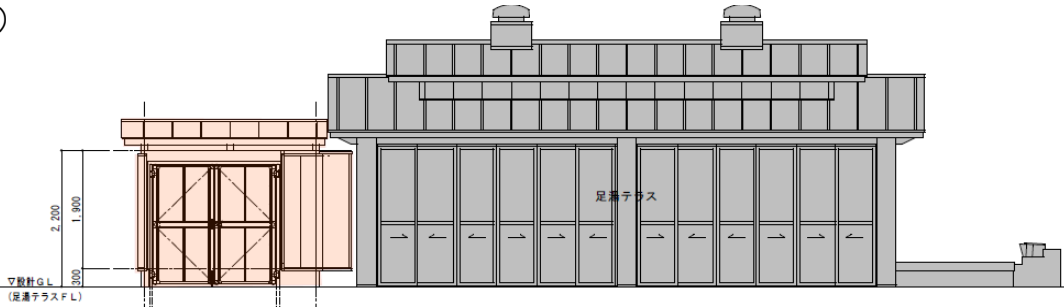
事業名		燕市温泉保養センター冷暖房設備改修工事	継続	補正予算額	財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総合計画	戦 略	人口戦略を支える都市環境の整備		12,400			12,400		0
	基本方針	安心して安心して暮らせるまちづくり							
	施 策	良好な生活環境の保全		補正後予算額	特定財源の内訳				
補正理由		令和8年度に実施した「温泉保養センター冷暖房設備改修工事設計業務委託」の成果を受け、冷暖房設備改修工事を実施するため		13,060	緊急防災・減災事業債 12,400千円 (充当率100%、交付税措置70%)				
事業概要		■事業概要 燕市温泉保養センター(てまりの湯)は、平成20年度にリニューアルオープンしてから17年が経過しており、老朽化による冷暖房設備の故障が危惧されています。予防保全および施設の長寿命化を図るため、冷暖房設備の改修工事を実施します。 なお、冷暖房設備の使用頻度が低くなる4月から5月にかけて改修工事を実施するため、工事請負費の前金払分のみを予算計上し、工事請負費の残額及び、監理業務委託料については債務負担行為を設定します。 ■燕市温泉保養センター 施設概要 木造平家建て 延べ床面積710.69㎡ ■工事概要 施設内のすべての冷暖房設備を改修します。 営業に支障のない時間帯に作業をするため、臨時休業はない予定ですが、施行状況を踏まえ適切に対応していきます。 ・GHP式エアコン 屋内機18台、屋外機3台 ■今後のスケジュール 令和8年11月～令和9年3月 機器手配 令和9年 4月～令和9年5月 改修工事 ■冷暖房設備改修範囲 							
事業費内訳		総事業費：31,471千円 令和8年度 工事請負費（前金払）12,400千円		期待される効果	利用者の快適な空間を維持します。				
債務負担行為		令和9年度 監理業務委託料 462千円 工事請負費 18,609千円		担当課	市民生活部 生活環境課				

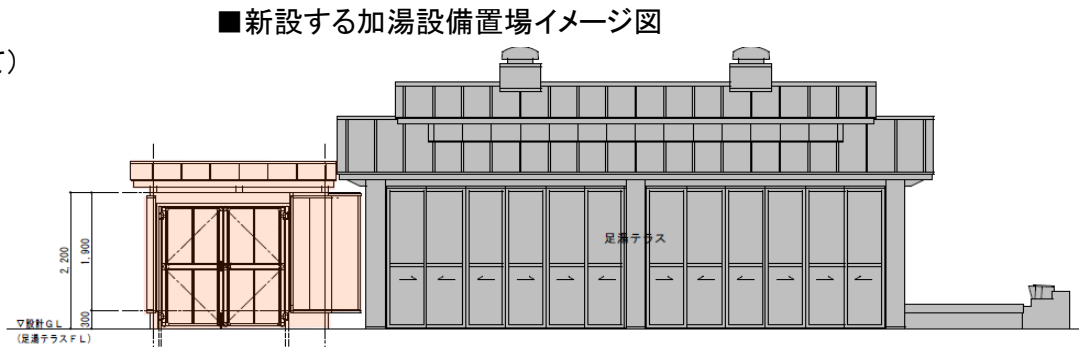


主要事業説明資料

生活環境課2

(単位:千円)

事業名		道の駅「国上」足湯テラス温水加湯設備 工事	継続	補正予算額	財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総合計画	戦 略	人口戦略を支える都市環境の整備		16,005			13,800		2,205
	基本方針	安心して安心して暮らせるまちづくり							
	施 策	良好な生活環境の保全		補正後予算額	特定財源の内訳				
補正理由		令和8年度に実施した【道の駅「国上」足湯テラス温水加湯設備 工事設計業務委託】の成果を受け、温水加湯設備工事を実施する ため		16,896	地域活性化事業債 13,800千円 (充当率90%、交付税措置率30%)				
事業概要		■事業概要 道の駅「国上」足湯テラスの温泉水は、燕市温泉保養センター（てまりの湯）で加熱した温泉水から供給を受けており、供給管延長が長く温度損失が大きいことで、冬季間の温泉水温度の低下が課題となっております。年間を通して安定した温度の温泉水の供給ができる設備の充実を図ることで、利用者満足度の向上及び利用者の増加を目指します。 ■足湯テラス（酒呑童子の湯）施設概要 木造平屋建て 延べ床面積45.59㎡ ■工事概要 建 築： 加湯設備置場の新設（木造平家建て） 機械設備： 加湯設備の整備 ※営業時間中の工事であるため、 利用者の安全確保に留意して施工します。 ■今後のスケジュール 令和8年11月～令和9年3月 工事 (令和9年4月から稼働開始を予定) ■新設する加湯設備置場イメージ図 							
事業費内訳		・ 監理業務委託料 605千円 ・ 工事請負費（建築） 4,125千円 ・ 工事請負費（機械設備） 11,275千円		期待される効果	利用者満足度の向上及び利用者の増加を目指します。				
				担当課	市民生活部 生活環境課				



主要事業説明資料

土木課1

(単位:千円)

事業名		道路施設等の適正管理 (道路維持費・幹線道路環境整備事業・消雪施設整備事業)	継続	補正予算額	財源内訳																																																																																																																																																														
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																										
総合計画	戦略	人口戦略を支える都市環境の整備		57,600			57,600																																																																																																																																																												
	基本方針	持続可能な都市基盤の構築																																																																																																																																																																	
	施策	道路・公園の整備		補正後予算額	特定財源の内訳																																																																																																																																																														
	補正理由	自治会等からの修繕要望が多い道路施設等を整備・修繕するため		1,016,500	・緊急自然災害防止対策事業債 (充当率100%・交付税措置率70%) 57,600千円																																																																																																																																																														
事業概要		自治会等からの要望が多い損傷した道路の修繕費、下水路の改修費を増額し、事業の推進を図ります。 これにより、補正後予算額の合計は10億1,650万円となり、前年度比1億2,520万円の増となりますが、交付税措置が有利な地方債を活用することで、実質負担額の効果的な削減に努めます。																																																																																																																																																																	
		■事業費の前年度比較																																																																																																																																																																	
		<table><tr><th colspan="2">事業別予算内訳</th><th colspan="3">令和7年度</th><th colspan="3">令和8年度</th><th colspan="3">前年度比較</th></tr><tr><th>事業名</th><th>細々節名称</th><th>当初</th><th>9月補正要求</th><th>合計要求</th><th>当初</th><th>9月補正要求</th><th>合計要求</th><th>当初</th><th>9月補正</th><th>合計</th></tr><tr><td rowspan="4">道路維持費</td><td>修繕料</td><td>90,000</td><td>30,000</td><td>120,000</td><td>120,000</td><td></td><td>120,000</td><td>30,000</td><td>△ 30,000</td><td>0</td></tr><tr><td>道路維持修繕工事費</td><td>66,600</td><td>30,000</td><td>96,600</td><td>74,000</td><td>25,600</td><td>99,600</td><td>7,400</td><td>△ 4,400</td><td>3,000</td></tr><tr><td>道路安全施設工事費</td><td>42,000</td><td></td><td>42,000</td><td>42,000</td><td></td><td>42,000</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>道路照明設置工事費</td><td>8,000</td><td></td><td>8,000</td><td>7,000</td><td></td><td>7,000</td><td>△ 1,000</td><td>0</td><td>△ 1,000</td></tr><tr><td>幹線道路環境整備事業</td><td>幹線道路舗装補修工事費</td><td>63,000</td><td>15,000</td><td>78,000</td><td>70,000</td><td>12,000</td><td>82,000</td><td>7,000</td><td>△ 3,000</td><td>4,000</td></tr><tr><td>道路改良事業</td><td>市道改良舗装工事費</td><td>158,000</td><td></td><td>158,000</td><td>158,000</td><td>10,000</td><td>168,000</td><td>0</td><td>10,000</td><td>10,000</td></tr><tr><td>消雪施設整備事業</td><td>工事請負費</td><td>140,000</td><td>50,000</td><td>190,000</td><td>237,900</td><td></td><td>237,900</td><td>97,900</td><td>△ 50,000</td><td>47,900</td></tr><tr><td>下水路整備事業</td><td>工事請負費</td><td>96,000</td><td></td><td>96,000</td><td>106,000</td><td>10,000</td><td>116,000</td><td>10,000</td><td>10,000</td><td>20,000</td></tr><tr><td>側溝修繕事業</td><td>工事請負費</td><td>92,000</td><td></td><td>92,000</td><td>133,000</td><td></td><td>133,000</td><td>41,000</td><td>0</td><td>41,000</td></tr><tr><td>生活道路対策側溝修繕事業</td><td>工事請負費</td><td>10,700</td><td></td><td>10,700</td><td>11,000</td><td></td><td>11,000</td><td>300</td><td>0</td><td>300</td></tr><tr><td colspan="2">事業費合計</td><td>766,300</td><td>125,000</td><td>891,300</td><td>958,900</td><td>57,600</td><td>1,016,500</td><td>192,600</td><td>△ 67,400</td><td>125,200</td></tr><tr><td colspan="2">うち実質負担額</td><td>50,500</td><td>37,500</td><td>88,000</td><td>47,500</td><td>17,280</td><td>64,780</td><td>△ 3,000</td><td>△ 20,220</td><td>△ 23,220</td></tr></table>											事業別予算内訳		令和7年度			令和8年度			前年度比較			事業名	細々節名称	当初	9月補正要求	合計要求	当初	9月補正要求	合計要求	当初	9月補正	合計	道路維持費	修繕料	90,000	30,000	120,000	120,000		120,000	30,000	△ 30,000	0	道路維持修繕工事費	66,600	30,000	96,600	74,000	25,600	99,600	7,400	△ 4,400	3,000	道路安全施設工事費	42,000		42,000	42,000		42,000	0	0	0	道路照明設置工事費	8,000		8,000	7,000		7,000	△ 1,000	0	△ 1,000	幹線道路環境整備事業	幹線道路舗装補修工事費	63,000	15,000	78,000	70,000	12,000	82,000	7,000	△ 3,000	4,000	道路改良事業	市道改良舗装工事費	158,000		158,000	158,000	10,000	168,000	0	10,000	10,000	消雪施設整備事業	工事請負費	140,000	50,000	190,000	237,900		237,900	97,900	△ 50,000	47,900	下水路整備事業	工事請負費	96,000		96,000	106,000	10,000	116,000	10,000	10,000	20,000	側溝修繕事業	工事請負費	92,000		92,000	133,000		133,000	41,000	0	41,000	生活道路対策側溝修繕事業	工事請負費	10,700		10,700	11,000		11,000	300	0	300	事業費合計		766,300	125,000	891,300	958,900	57,600	1,016,500	192,600	△ 67,400	125,200	うち実質負担額		50,500	37,500	88,000	47,500	17,280	64,780	△ 3,000	△ 20,220	△ 23,220
		事業別予算内訳		令和7年度			令和8年度			前年度比較																																																																																																																																																									
		事業名	細々節名称	当初	9月補正要求	合計要求	当初	9月補正要求	合計要求	当初	9月補正	合計																																																																																																																																																							
		道路維持費	修繕料	90,000	30,000	120,000	120,000		120,000	30,000	△ 30,000	0																																																																																																																																																							
			道路維持修繕工事費	66,600	30,000	96,600	74,000	25,600	99,600	7,400	△ 4,400	3,000																																																																																																																																																							
			道路安全施設工事費	42,000		42,000	42,000		42,000	0	0	0																																																																																																																																																							
			道路照明設置工事費	8,000		8,000	7,000		7,000	△ 1,000	0	△ 1,000																																																																																																																																																							
		幹線道路環境整備事業	幹線道路舗装補修工事費	63,000	15,000	78,000	70,000	12,000	82,000	7,000	△ 3,000	4,000																																																																																																																																																							
道路改良事業	市道改良舗装工事費	158,000		158,000	158,000	10,000	168,000	0	10,000	10,000																																																																																																																																																									
消雪施設整備事業	工事請負費	140,000	50,000	190,000	237,900		237,900	97,900	△ 50,000	47,900																																																																																																																																																									
下水路整備事業	工事請負費	96,000		96,000	106,000	10,000	116,000	10,000	10,000	20,000																																																																																																																																																									
側溝修繕事業	工事請負費	92,000		92,000	133,000		133,000	41,000	0	41,000																																																																																																																																																									
生活道路対策側溝修繕事業	工事請負費	10,700		10,700	11,000		11,000	300	0	300																																																																																																																																																									
事業費合計		766,300	125,000	891,300	958,900	57,600	1,016,500	192,600	△ 67,400	125,200																																																																																																																																																									
うち実質負担額		50,500	37,500	88,000	47,500	17,280	64,780	△ 3,000	△ 20,220	△ 23,220																																																																																																																																																									
事業費内訳		・道路維持費（道路維持修繕工事費） 2箇所 25,600千円 ・幹線道路舗装補修工事費 1箇所 12,000千円 ・市道改良舗装工事費 3箇所 10,000千円 ・下水路整備事業工事請負費 2箇所 10,000千円		期待される効果	・損傷した道路施設等の整備・修繕を行い、誰もが安全に安心して通行できる道路環境を整備します。 ・下水路を整備することで滞水を解消し、衛生環境を改善します。																																																																																																																																																														
				担当課	都市整備部 土木課																																																																																																																																																														

道路維持費（施工位置図）

1. 物流センター17号線舗装修繕工事 蔵関 地内



2. 吉田金属センター2号線舗装修繕工事 吉田西太田 地内



幹線道路環境整備事業（施工位置図）

1. 八王寺大曲川原線舗装修繕工事 大曲 地内



道路改良事業（施工位置図）

1. 吉田本所7号線側溝整備工事 吉田本所 地内



2. 下粟生津29号線側溝整備工事 下粟生津 地内



3. 吉田西太田18号線側溝整備工事 吉田西太田 地内



下水路整備事業（施工位置図）

1. 道金地内排水路整備工事 道金 地内



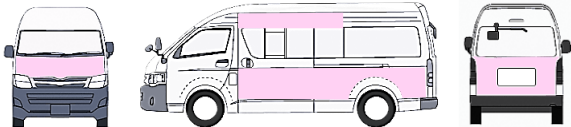
2. 桜町地内排水路整備工事 桜町 地内



主要事業説明資料

都市計画課1

(単位:千円)

事項名		燕・弥彦地域公共交通会議負担金 (デマンド交通車両借上料)	継続	債務負担行為額	財源内訳										
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
総合計画	戦略	人口戦略を支える都市環境の整備		39,575					39,575						
	基本方針	持続可能な都市基盤の構築													
	施策	公共交通の利便性向上		補正後予算額	特定財源の内訳										
債務負担行為理由		令和9年度上半期の運行開始を計画しているため、令和8年度に車両借上契約を締結し、車両調達を進めるため		-											
事業概要		「おでかけきららん号」は事業者の車両を借上げて運行しているため、車両の更新や安全管理が事業者の大きい負担となり、車両の老朽化等が課題となっています。燕・弥彦地域公共交通会議で車両をリースして事業者に貸与する運行形態へ移行することで、車両を適切に管理し乗客の安全性を高めます。また、車両の更新に併せて、認知度向上による利用促進等を図るため、車両には新たなデザインのラッピングを施します。 ■事業概要 ○燕・弥彦地域公共交通会議が車両を借上げ、運行事業者へ貸与する運行形態へ移行します。 ○併せて、おでかけきららん号の認知向上及び利用促進を図るため、新たなデザインを施したラッピング車両とします。 ※令和8年度中に事業者等を選定(車両借上は入札、デザイン制作は公募を予定)し、令和9年上半期納車を予定。 ※利用者の利便性向上のため、現行台数から1台増便し、計7台での運行を検討しています。 ■燕市負担金 <table><tr><th>費目</th><th>台数</th><th>負担金</th></tr><tr><td>車両借上料(R9～R13)</td><td>※6台</td><td>39,575</td></tr></table> ※別途、弥彦村が1台分を負担します。 ■ラッピングデザイン 想定施工範囲  想定施工範囲								費目	台数	負担金	車両借上料(R9～R13)	※6台	39,575
費目	台数	負担金													
車両借上料(R9～R13)	※6台	39,575													
債務負担行為		・公共交通会議負担金 39,575千円 (車両借上料 R9～R13分)		期待される効果	安全な運行及び運行事業者の負担軽減、おでかけきららん号の認知向上及び利用促進										
				担当課	都市整備部 都市計画課										